

マリでのテロにも要注意

3月2日、ブルキナファソの首都ワガドゥグで、国軍司令部、フランス大使館、国連施設等に対するテロ攻撃が発生し、3日、イスラム過激派組織「イスラムとムスリムの支援団（JNIM）」が犯行声明を発出しています。

つきましては、マリにおいても軍・警察をはじめとするマリ政府、フランス、国連の関連施設には、近づかないようにお願いします。

【安全のための参考】

- 1 フランス国際ラジオRFI（FM 98.50MHz）ニュースなどで、最新の治安関連情報の入手に努める。
- 2 滞在先及びその周辺の治安情勢や警備体制を常時確認する。
- 3 滞在先に危険を感じるようであれば、より安全なところに滞在先を移すなど必要な安全対策を講じる。
- 4 テロや襲撃の標的となりやすい場所（※）には近付かない。
※ホテル、レストラン、バー、リゾート施設、スーパーマーケット、教会等、特に欧米人等外国人が多く集まる施設、フランス関係施設、宗教関係施設、政府関連施設（特に軍、警察、治安関係施設）等
- 5 もし上記4の場所を訪れなければならない際には、避難経路を確認するなど周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる、できるだけ滞在時間を短くする等の注意に加え、その場の状況に応じた安全確保に十分注意を払う。
- 6 夜間の外出は避ける。

○在マリ日本国大使館

住所：Avenue du Mali, devant le Ministère de l' Economie et des Finances, Hamdallaye AC12000, Bamako Mali

電話：（国番号：223）4497-9220（代表）

F A X：（国番号：223）4490-4947

緊急電話（夜間、休館日）：（国番号：223）6675-3326

ホームページ：<http://www.ml.emb-japan.go.jp/j/index.html>